

## 9月10日さいたま市長メッセージ

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

ご覧いただいているのは、9月1日の「防災の日」に、さいたま市で行われた九都県市合同防災訓練の様子です。

こちらは、煙の中を避難する体験コーナーです。避難するときは、できるだけ姿勢を低くすること、ハンカチやタオルなどで口と鼻を覆って、煙を吸わないようにすることが大切です。

訓練では、私も中学生のみなさんと協力して、避難所で使う段ボールベッドの組み立てを行いました。

このベッドは、大人一人が横になることができる頑丈なつくりになっています。

災害発生時は、速やかに避難所へ設置します。

さて、さいたま市では、市民の皆さんの命を守るツールとして、「さいたま市防災アプリ」をご用意しています。このアプリでは、普段は、ハザードマップなどの防災情報を、また、災害が発生したときは、避難所の開設状況などの情報を受け取ることができます。

災害はいつ、どこで発生するかわかりません。被害を最小限にするためには、日頃の備えがとても重要です。ぜひ、「さいたま市防災アプリ」を「命を守るツール」としてご利用いただきたいと思います。

まだ、ご利用でない方は、ぜひダウンロードをお願いします。